

皆さんおはようございます。

2学期が始まりました。夏休み中、緊急事態宣言下で不要不急な外出を控える中、皆さんはどのように過ごしていましたか？

夏休み中も、皆さんの活動をいろいろ見せていただき、数多く、感動と感心をさせていただきました。昨年は、演奏をビデオにとり、審査員による審査を受けましたが、今年は、大東市の市民ホールで開催されたコンクールで演奏した吹奏楽部、力強く、また、強弱メリハリのある演奏を聴かせていただきました。また、他校との練習試合で自分自身の実力を知り、より練習に熱が入った人、オンラインでのイングリッシュ Camp に参加し、ネイティブとの会話で英語を楽しんだ人、複数の会社に職場見学に行き、自分の適性・関心を知り、就職への志望を強めた人、特別選抜のためエントリーシートの作成・提出と進路実現に向けて取り組んできた人、ひとり一人が充実したこの夏を過ごしたことと思います。皆さんの取り組みが、近く実施される公式戦や就職試験、受験といった場で、それぞれ成果につながることを期待しています。

さて、この夏はオリンピックが開催され、世界各国・地域から多くの選手やチームが参加し、これまで準備してきた成果を見せてくれました。トップアスリートの勝負に対するこだわりや、力の限界まで達しているうえで、更なる駆け引きを挑む、ランナーズハイの状況で、一人一人の競技に対する強い思いが伝わり、感動、感激を与えてくれました。例えば、

- ・女子バスケット準々決勝、残り14秒での逆転劇。

背が高い相手に、身体的なハンディキャップがある中、スピードと200近くあるフォーメーションを準備し、的確な3ポイントシュートで大逆転。自分たちの戦い方を徹底し続ける、そして、最後まで諦めないことの大切さを見せてもらいました。決勝戦では、世界ランク1位のアメリカとの対戦でした。スピードあるゴール下への侵入と、外に開いての3ポイントシュート。特別なことを色々チャレンジするより、いつも通りの戦い方。楽しませていただきました。

- ・ボルタリングでは、

垂直に立ちただかる壁を、どのようなルートで、如何に高い地点まで、どれだけ早く行きつくことができるかを競う競技です。クライミングに関連する競技でとても興味深く見ていました。

いよいよ競技開始となったときに、立ちただかる壁を前に、選手たちは、互いにルートを確認し、どのように攻略するか、いかにして、課題を克服するか協議するシーンがありました。今まさに競い合っている選手たちが、異なる言語が混じる中、各自のトレースをイメージしながら、試行錯誤している姿に、胸が熱くなりました。このように、他の国の人々と協同しながら課題克服する姿に、臯が丘の皆さんを重ねあわせ、近い将来、コミュニケーション力を活かしながら、各自のステージで課題克服していつてもらいたいなあって感じました。また、東京オリンピックから競技種目になったスケートボードでも、コースをどのように攻略するかを互いに探り、その中で、自分が準備してきた精いっぱいの難しい技に果敢にチャレンジする、そのチャレンジが失敗でも、互いのパフォーマンスを認め合い、リスペクトする姿を見せてもらい、オリンピックでの新しい価値観を感じました。

その他の種目でも、たくさん感動し、応援しながら見ていたのですが、最後に1つ挙げるとすると、

- ・競泳女子 200m 個人メドレー決勝の大橋 悠依選手。

決勝のレースは、第2レーン。他のレーンの波の影響を受けにくいのは中央のレーンと一般的には言われているようですが、大橋選手にとっては、150m のターン時に、他の選手の位置を、そして自分自身の位置を瞬時に確認し、ギアを挙げたそうです。一瞬見た情報をもとに、ラスト50mの息が上がる泳ぎの中で、隣のレーンの選手を見定め、ラスト10mはノーブレス。練習を積み重ねてきた成果が、コンマ数秒の優位な位置を勝ち取ることができました。困難な場面でも、渾身の力を発揮しきる底力を感じました。判断力と行動力のすばらしさを感じました。

皆さんも、部活動や学習等、困難な場面において、周りの情報・状況をしっかりと判断し、練習や演習で蓄えた力を発揮できるよう、日々の活動を深めていってほしいです。

さて、2学期を迎えるにあたり、昨年同様、校内の学習環境を改善しています。各フロア東側の洋式トイレは、まだ継続しており、皆さんに使用できるトイレが制限される状況が続いています。今しばらく待っていて下さい。相談室、2階第3学習室の空調を完備しました。みなさんが、放課後に自習することができる教室として、解放したいと考えています。教室の環境整備に加えて、今学期は、皆さんにタブレットを貸し出す予定です。国の施策で、小・中学生には、一人1台のコンピュータが貸し出され、学習アプリを利用した主体的な学習を進められています。すべての府立学校の生徒に、一人1台のタブレットを配付し、授業でのWeb検索や課題の作成、提出等、ICTを利用した皆さんの学びを深めるツールとして、近日中に配布する予定です。

一方で、懸念していることがあります。1学期には、SNSへの不要な書き込みをしたり、SNSに書き込んだ内容では友達に真意が伝わらず、友達関係がギクシャクするケースもありました。今学期は、2週間後の文化祭、体育祭、2年生は修学旅行もありますが、コロナウィルスの猛威は収まらない状況ですが、皆さん一人1人が感染防止対策をしっかりと講じ、昨年度同様に、行事もしっかりと成し遂げてほしい。でも、行事を作り上げるときに、よりよいものを作り上げたい思いは同じでも、その方法や目標が友達とは食い違い、思いがしっかりと伝えることができず、友達関係がギクシャクする場面をたくさん見てきました。皆さんにお願いしたいことは、お互いの意見や提案をしっかりと聞き、また、みんなのために取り組んでいる友達をしっかりと評価、感謝の気持ちをもって下さい。そのような友達への思いがあれば、私が心配するようなことは生じないでしょう。1学期にはできなかった行事が、いよいよ始まります。臯が丘での思い出を、良き伝統を作り上げていってください。皆さんの成果を楽しみにしていますよ。頑張ってください。

また、2学期再開時のこのコロナ感染状況を踏まえ、更なる感染防止対策を講じます。

具体的には、

- ① 校内では必ずマスクを着用すること
- ② 登校時、移動教室、昼食前後、帰宅時など、こまめに手洗い、消毒をすること。
- ③ 授業中、休み時間の教室の換気

以上を徹底して下さい。さらに、文化祭9月10日までを午前中授業とします。午後の文化祭準備や部活動で残ることができる生徒を制限します。昼食時、マスクを外しての会話、談笑によりクラスターが発生するといった事例が、府立学校で報告されているため、放課後に残ることができる人数を制限します。また、部活動については、全国大会・近畿大会につながる公式戦・コンクールを控えているクラブ、文化祭に出展する文化部のみ当面の活動を認めます。

厳しいようですが、皆さん自身を、そして、友人、家族の命を守る行動をお願いします。

最後に、2学期は、3年生にとっては、進路を決定、実現する大切な時期ですね。これまでの学習の成果を精一杯発揮できるよう、万全の準備を怠らないでください。そして、3年生に限らず、皆さんにお願いします。自分のより良い人生のために、教えられるのではなく、主体的に学習に取り組んでください。皆さんの授業での様子を来週あたりから見にいかせてもらいます。オリンピック同様、『努力に勝る才能なし』。この2学期も、コロナ感染防止対策はしっかりと取り組みつつ、行事に、学習に、充実した学校生活がおくれるよう、今日から頑張っていきましょう。

以上で、2学期始業式の式辞とします。